

第15回九州小学生ゴルフ大会

兼 第13回全国小学生ゴルフ春季大会 九州予選

開催日：2019年8月23日(金)

開催コース：小郡カンツリー倶楽部

2019年度日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、この競技の条件・ローカルルールを適用する。本書に記載ない事項や追加変更ある場合は、競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2019年1月施行)とこのローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 特定の用具の使用制限

- 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
- 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
- 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
- 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。

4. キャディー

規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

5. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. タイの決定

所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。なお、険悪な気象条件等によりプレーオフの実施が困難な場合はマッチングスコアカード方式により優勝者を決定する。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。

2. 修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。

3. 打球が黄杭の線を越えて他のホールに止まった場合、1打付加してホールに近づかず、現にプレーしてい

るホールジェネラルエリア内へドロップしなければならない。

4. ジェネラルエリアにある枕木、カート道、排水溝、排水施設、マンホール、樹木の支柱、防球ネットは動かせない障害物とする。

5. 西コース8番ホールにて、ボールが左側OBゾーンを越えた場合はOBとする。

6. 東コース8番と9番においてOBの場合は、東コース8番では2打を付加、東コース9番では1打を付加してホール前方の特設ティからプレー再開しなければならない。

7. 規則5. 5 bは次のように修正される：

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. 規則5. 2 bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

9. 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。

その他すべての中断は、3回の短いサイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則5. 7 b 参照。)

10. 競技の短縮：

委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

11. 使用ティーマーカー：男子は白、女子はピンクのティーマークを使用する。

【注意事項】

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スタートに掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタートの前の練習は1人24球を限度とする。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課す。
4. スタート時刻の30分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーインググラウンド周辺で待機すること。ただし、欠席者が出たときは組合せを変更する場合がある。
5. プレー中はディポットの修復とバンカーで作ったくぼみ、足跡の修復を必ず行うこと。
6. グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。